
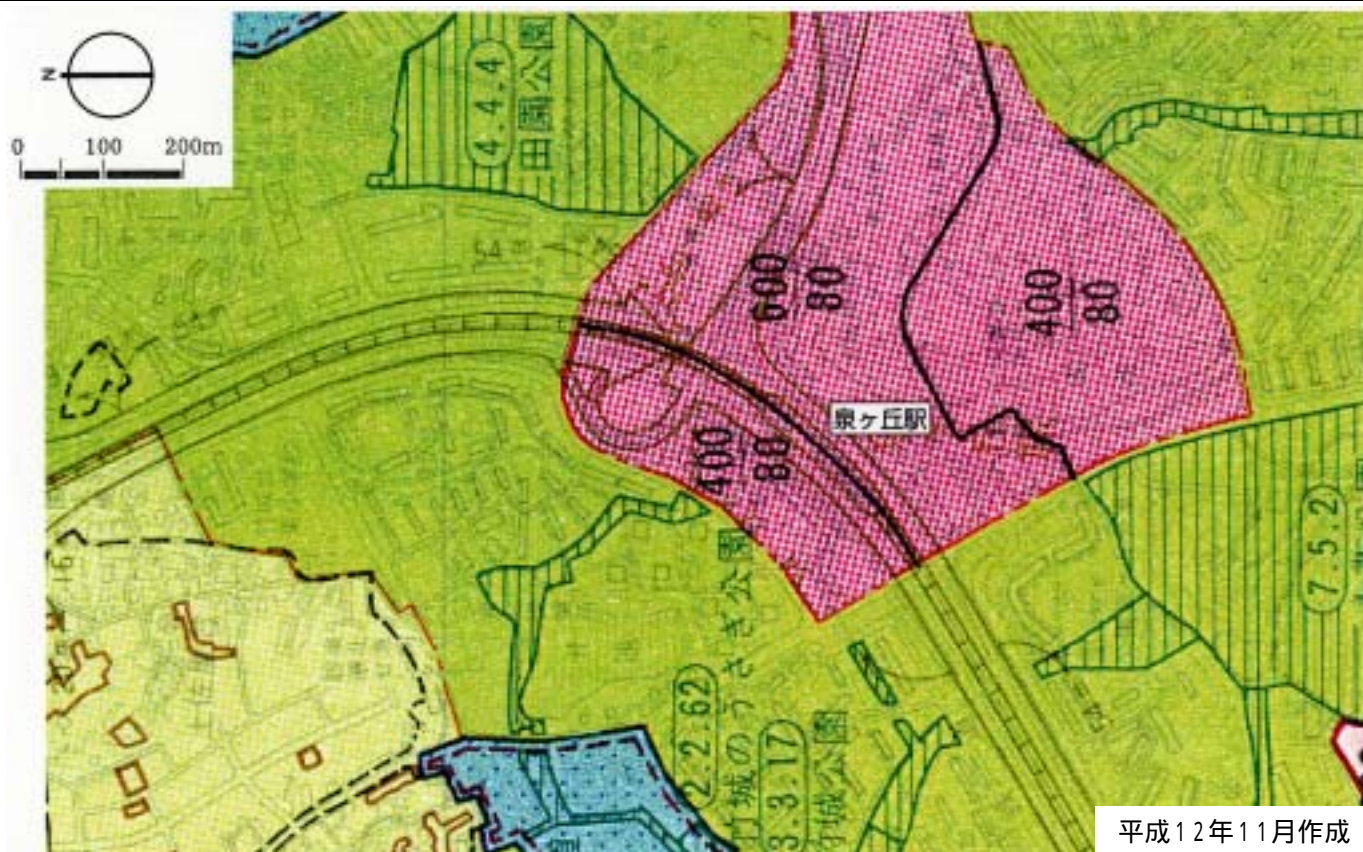


1. 地区特性、交通バリアフリー化からみた主な課題

地区特性	
<p>【データ】</p> <p>1日平均乗降者数……………54,304人/日(実績)</p> <p>高齢者利用者数……………6,354人/日(推定)</p> <p>身体障害者利用者数……………1,520人/日(推定)</p> <p>注) 高齢者利用者数 = 1日平均乗降者数() × 市平均高齢者率 身体障害者利用者数 = 1日平均乗降者数() × 市平均身体障害者率</p> <p>駅前広場概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積(東側)……………5,200㎡(既設) バスバース数……………1 タクシーバース数……………2 ・面積(西側)……………4,300㎡(既設) バスバース数……………4 タクシーバース数……………1 	<p>【位置図】</p> 
<p>【地区特性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区は、泉北ニュータウンの拠点的地区として、商業・アミューズメント・文化施設等の立地が進んでいる。 ・大規模商業店舗や商店街に加え、大型児童館「ビッグバン」「国連・身体障害者の十年」記念施設である国際障害者交流センター「ビッグアイ」が開館するなど、広域からの集客力が高まっている。 ・堺市の中でも、「人にやさしい街づくり事業」として整備されるなど、他地区に先がけてバリアフリー化に取り組んでいる地区である。 ・本地区は、鉄道と周辺地域へのバスの交通結節点としての機能を有している。 <p>【交通バリアフリー化からみた主な課題】</p> <p>鉄道駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターなどバリアフリー化の施設整備が一定行われている。 ・今後の施設の更新に伴い、より利便性の高い施設への更新が課題。 <p>駅前広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西側の駅前広場におけるバス関連施設等の改良。 ・駅前広場を含む駅の周辺地区において、主要施設の案内・誘導サインの設置・改良が必要。 <p>道路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内の歩道は、住宅地の開発に伴い一定整備がされているが、一部の場所での段差・勾配等の改良が必要。 <p>信号・交差点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、道路整備にあわせた音響信号機等の設置・改良など視覚障害者の横断の安全性の確保の検討。 	

用途地域図



建物用途現況

